



ファンパッド

ホルマリン吸収/中和シート・パッド・マット

ファルマBOOK
Vol.1

ファルマBOOK Vol.1 

FALMA

www.falma.co.jp

- ホルマリンとは / 各種法規制 ----- P.2 ~ 3
- ファンパッドGL ----- P.5 ~ 6
- ファンパッドS/L ----- P.7、9
- ファンパッドLC ----- P.8 ~ 9
- 使用上又は取扱上の注意 ----- P.10

ホルマリン (ホルムアルデヒド水溶液) とは？

● 人体に対する影響

- 1 DNA損傷
- 2 発がん性 (WHO 2004年)
- 3 呼吸器系・目・皮膚の炎症
 - シックハウス症候群・皮膚炎など

● 適用法規

▶▶ …… P.3

- 1 毒物及び劇物取締法(毒劇法) **医薬用外劇物**
…… 別表第2-81 ホルムアルデヒド
- 2 特定化学物質障害予防規則
- 3 労働安全衛生法 …… 別名称等を表示すべき危険物及び有害物 法57条2項
- 4 PRTR制度

ホルマリンには危険性があり、使用する事業者へ対策が求められます

● 参考資料

■ ホルマリン (ホルムアルデヒド) について



(日本病理学会)
ホルムアルデヒドについて
<https://pathology.or.jp/jigyuu/formaldehyde.html>

■ 特定化学物質障害予防規則について



(厚生労働省)
ホルムアルデヒド健康障害防止対策
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei17/dl/17a.pdf>

■ 病院機能評価事業について



(日本医療機能評価機構)
<https://www.jq-hyouka.jcahc.or.jp/>

■ その他



(日本病理学会)
内視鏡検体について
https://pathology.or.jp/jigyuu/pdf/formaldehyde_shimizu.pdf



病理検査室の精度管理について
<http://www.chiringi.or.jp/camt/wpccontent/uploads/2018/03/afc3f97b4099d9ca1caab828833b4f7c.pdf>

特定第二類物質:

特定化学物質障害予防規則 2 …P.2

(平成 20 年 3 月 1 日改正・施行)

義務規定

- 排気装置の設置の原則

- 作業環境測定

- 特殊健康診断 …など

● 違反すると罰金または懲役になる場合があります



ホルマリン(ホルムアルデヒド)中和剤

ファンパッド(GL/S/L/LC)で、

各種の法規・事業評価に対策

特定第一種指定化学物質:

PRTR制度 4 …P.2

- 化学物質の排出量等の把握と届出義務

※経産省 HP (PRTR 制度) より引用

https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/prtr/index.html

● 病院機能評価事業

ホルマリンに対する対策は、
病院機能評価事業(IPAの受審・認定機関)の
チェック対象になります

- 職員の安全衛生管理

- ホルムアルデヒドの作業環境濃度(病理・剖検室) …など

ファンパッド (GL/S/L/LC)

ホルムアルデヒドまたはグルタルアルデヒドの有毒ガス発生を抑え、作業環境の改善に役立ちます。特殊加工(コントロール剤含有)を施した吸収力の高い繊維シート/パッド/マットで、吸収したホルマリンは化学的に反応して安全なポリマーを形成し、刺激臭・ガス発生を防ぎます

ファンパッドは選べる4タイプ

ファンパッドGL ／ 薄くて便利、シートロールタイプ



FAN
PAD GL

10%ホルマリン
処理容量 約20mL (1シートあたり)

サイズ・容量 28×30cm 約50シート
/1ロール

包装単位 1ロール/6ロール

ファンパッドLC ／ 切り出しに最適、マットタイプ



FAN
PAD LC

サイズ・容量 20×28cm 厚さ：
約2.5mm

包装単位 25枚/100枚

ファンパッドS ／ 厚手で安心、パッドタイプ(小)



FAN
PAD S

10%ホルマリン
処理容量 約200mL

サイズ・容量 15×35cm

包装単位 8枚/48枚

ファンパッドL ／ 厚手で安心、パッドタイプ(大)



FAN
PAD L

10%ホルマリン
処理容量 約800mL

サイズ・容量 22.5×52.5cm

包装単位 6枚/30枚

薄手で使いやすいシートロールタイプ:

GL

10% ホルマリン処理容量
約20mL (1シートあたり)

FAN
PAD GL



注意事項:

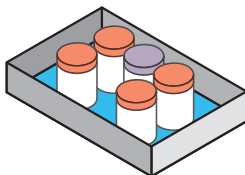
ファンパッド GL は乾燥していても効果に変わりありません。また、乾燥した場合、白い析出物が発生(酸化等により変色)する場合がありますが、製品性能には問題なく使用可能です。

解剖・切り出し時、臓器から出るホルマリンの吸収



カッティングボードやコルクボード上に、ファンパッド GL のシートを適量、重ねて敷き、組織切り出し時に臓器から出るホルマリンを吸収、中和します。

輸送中など漏液の備えに



ホルマリン入りの容器の移動時などの漏液に備え、底に敷くと安心。消臭効果もあり。

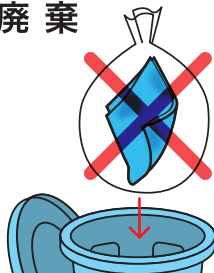
※製品は酸性を帯びています。スチール棚に使用の場合は、下にビニール等を敷いてください。

漏液の拭き取りに



こぼしたホルマリンをファンパッドで迅速に拭きとり、ホルムアルデヒドガスによる人へのばく露を防止します。

廃棄

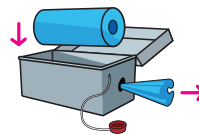


シート1枚当たりの中和可能な容量を超えて吸収・中和した場合は、袋に入れて廃棄してください

GL 専用オプション:

ディスペンサーボックス (別売)

取り出しが簡単な専用のディスペンサーボックス



※商品のデザイン、仕様、外観は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください

ファンパッドGL お客様活用例

におい対策に

ファンパッド GL を廃棄物用のゴミ箱の内容物の上に被せて利用。においが抑えられます

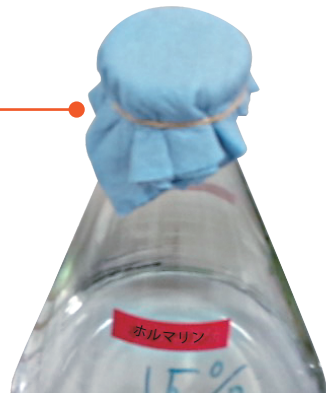


お客様コメント

- ファンパッドに日付を書いて、半月ごとに裏返して使っています

ファンパッド GL をホルマリン入りの三角フラスコのフタ代わりに利用

達人技



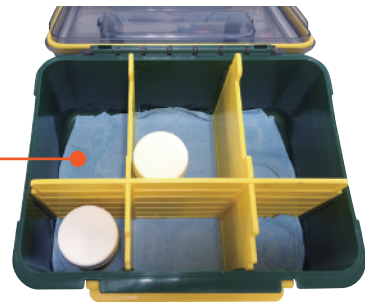
お客様コメント

- 1ヶ月経つと廃棄。ホルマリン臭も抑えられています

漏洩防止に

ファンパッド GL を検体輸送のコンテナに敷いて利用

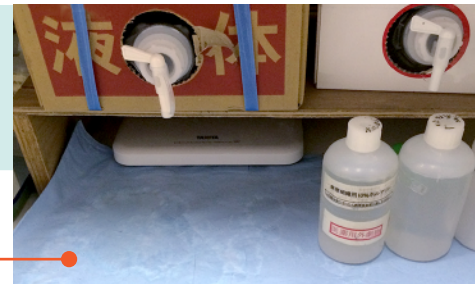
ファンパッドは酸性のため、プラスチックコンテナの使用を推奨します。金属コンテナは腐食の可能性があります。金属コンテナを使用の場合は、ビニールなどを下に敷いてご使用ください



お客様コメント

- 敷いているだけで、こぼした場合でも安心

ファンパッド GL をホルマリン分注時の液だれ対策として利用



貯蔵場所にも

キャビネット内の敷き物、タッパー内 など

厚手で安心、パッドタイプ:

S 10%ホルマリン処理容量
約200mL

L 10%ホルマリン処理容量
約800mL

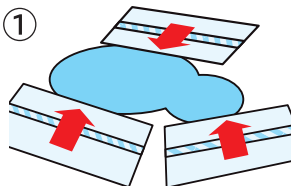
FAN PAD S FAN PAD L



大容量の処理容量

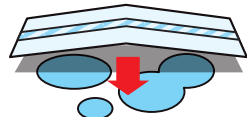
ホルマリンを大量にこぼしてしまったときの拭き取りに便利です。

①



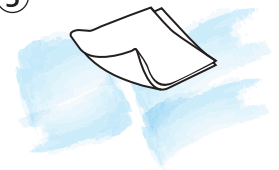
こぼれたホルマリンが広がらないよう、ファンパッドで周りから吸わせませす

②



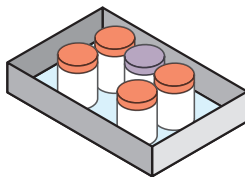
残ったホルマリンを上から覆うようにかぶせて吸い取り、しばらくそのまま置きます

③



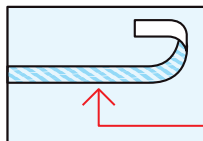
ファンパッドを取り除いた後、水拭き、又は洗い流してください

ビニール加工で水分を通しません



ファンパッド S・L は裏面がビニール加工されていて、水分を通しません。分注用のホルマリンの液だれ予防に便利です。

便利な「ずれ防止テープ」



固定用粘着テープ



テープ付の面は裏面です
吸い取り面ではありません

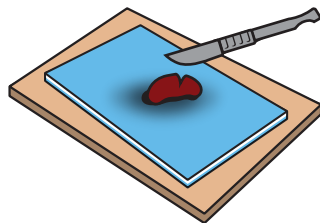
中央の粘着テープで簡単にファンパッドを固定でき、移動・輸送中のずれを防ぎます。

切り出しに最適、マットタイプ: LC

FAN
PAD LC



解剖・切り出し時、臓器から出るホルマリンの吸収



カッティングボードやコルクボード上にファンパッド LC を重ねて敷き、組織切り出し時に臓器から出るホルマリンを吸収、中和します。

ファンパッド LC の上に GL を重ねて敷き、検体ごとに GL を取り替えると便利です。
(コンタミネーション防止につながります)

特長

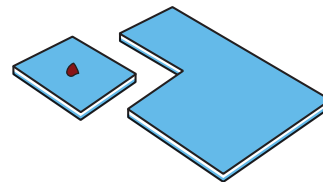


断面：
ほどよい硬さのある
マット状のパッド



表面：
毛羽立ちにくい材質
の表面加工で、切り出
し作業に適しています

LC の活用方法



小さな組織の切り出し時には、組織のサイズにあわせてマットをカットしておくことで、マットを無駄なく使用することができます

切り出し前の組織を水洗後、ウェス、不織布、ファンパッド GL など組織の水分を拭き取っておくと、より効果的にファンパッド LC を使用することができます

におい対策に

S・L

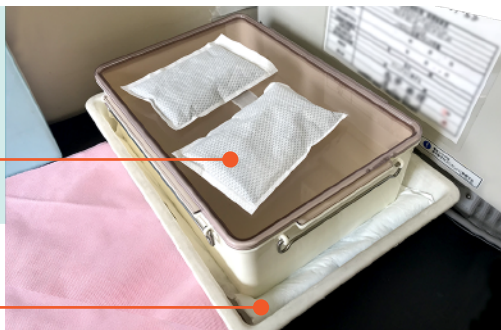
ホルマリン検体
入りのタッパー
の下敷きで利用
※ドラフト内に敷き
詰めている



ホルマリン検体
保管場所にも

タッパーの下敷き
で利用

※
さらにキャッチホルム
を設置してホルマ
リン臭対策



漏洩防止に

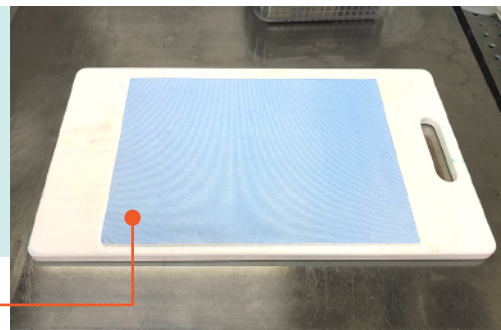
LC

包埋カセットに
ホルマリン検体
を入れる際の
下敷きとして利用



検体の切り出し
時にまな板の上
に敷いて利用

※
LCの上にGLを重ね
て使用すると便利
です



その他 活用例

- ・ホルマリン廃液タンクの下に
- ・長期保管の検体保管場所の下に

使用又は取扱上の注意

使用上の注意

- ・通常、酸性を呈していますので使用時には保護手袋、保護メガネを着用してください。
- ・ファンパッド GL は乾燥していても効果に変わりありません。また、乾燥した場合、白い析出物が発生（酸化等により変色）する場合がありますが、製品性能には問題なく使用可能です。

廃棄方法

- ・吸収されたホルマリン処理後の生成物は安全ですので、そのまま廃棄できます。
- ・使用後、感染性の組織などが含まれる場合は地方自治体の規則に従って処理してください。

弊社取扱商品、
ホルマリン中和剤シリーズの簡易使用説明書 ▶▶▶
こちらから DL ください ※PDF



ホルマリン対策の相談受付中

施設内のホルムアルデヒド濃度低減のため、弊社では様々な場面・ニーズに合わせた商品をご用意しています

弊社Webサイトの^{*}TOPからアクセスしてご利用ください

▶▶ www.falma.co.jp

※弊社Webサイトはスマートフォンに対応しておりません



製品に関するご質問、サンプルのご要望は
下記、営業部までご連絡ください

東京営業所 **TEL: 03-6407-2570**

大阪営業所 **TEL: 06-6397-2411**

Mail: marketing2@falma.co.jp

 **FALMA** 株式会社 **ファルマ**

東京営業所 〒151-0065 東京都渋谷区大山町36-7
TEL 03(6407)2570 FAX 03(3465)0300

大阪営業所 〒532-0003 大阪市淀川区宮原5-1-3
TEL 06(6397)2411 FAX 06(6397)2852